

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	44
--------	----

担当課	総務課	担当課長	久芳 浩二			
事業担当者	有泉 紘子	一次評価者	亀井 玲子			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	人材育成事業					
予算科目	2 款 1 項 1 目					
予算事業名	一般管理費					
総合計画での位置づけ (施策名)	効率的で健全な行財政運営の推進					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	地方公務員法					
事業の対象	久山町役場職員					
事業の目的	久山町人材育成基本方針に基づき、職員の職務能率向上のために庁内研修を実施し、または各種研修へ職員を派遣し、人材育成や組織の活性化等を図る。					
実施期間	開始年度	平成 21 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	庁内研修および民間企業主催の研修施設も含めた各種研修所への職員の派遣。					
目的達成の指標 (成果指標)	研修参加希望調査で参加希望した職員数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	30	30	30	30
実績	人	22	23			
指標設定の考え方	本来であれば研修の成果を指標とすべきではあるが、それに関しては人事評価事業により行うこととし、この事業では、職員の学ぶ意欲の向上を指標とすることとした。					
計画時の懸案事項	参加目標数、参加実績数とも上昇傾向にあるが、研修参加後のフィードバックや実際の業務への寄与度を判定するのが困難な状況(復命書の提出に留まるため)。管理職においても、課員の現状の知識や能力を十分に把握できていないことから、結果、各職員へのフォローアップが不十分である。					
計画時の懸案事項への対応	研修機会の提供はもとより、各研修後のフォロー体制の構築が必要。 具体的には、研修制度により能力や知識量を向上させることで人事評価へとつなげ、各職員のさらなるモチベーション向上へつなげる。逆に、不足する知識や能力については更に研修へ参加させたりOJTなどを通じて職員の成長を図れるよう適宜フォローを行っていく。 人事評価と人材育成とを連携させることで、組織強化へとつなげていきたい。					

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	有泉 紘子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	2	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化
<input checked="" type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input checked="" type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、職員研修所における研修の1/3は中止となり、かつ、開催された研修であったとしても日程も大幅に減じられての開催となった。しかし、職員研修所の研修に関しては、必要最小限ながら職員を派遣することが出来た。他方、日本経営協会が実施運営する研修に関しては、職員から派遣希望が出されたものの希望の研修がすべて開催中止となったため、派遣自体が叶わなかった。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

2年度は思うように人材育成が出来なかったものの、職員へ「学びの場」を提供する必要性は依然として損なわれていないことから、引き続き3年度も職員研修所や日本経営協会で開催される予定の研修に職員を多く派遣したい。その際、(職員自身が参加を希望する研修であることは勿論だが)当該職員の所属課長の意向も反映し、研修派遣によって課や町といった組織体としての成長が促進される研修派遣を実施していきたい。具体的には、参加職員には目的や問題意識をもって研修に参加していただき、そのうえで各職員が得られた知見を課内業務に活かすなどのフィードバックによって組織力の底上げを図っていきたい。更に、既存の人材育成計画の改定を行い運用に繋げていくことで、人材育成プログラムの定着を図りたい。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 4 4 4	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5 4 3	A
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5 4 3	B
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4 4 3	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 5 3	B

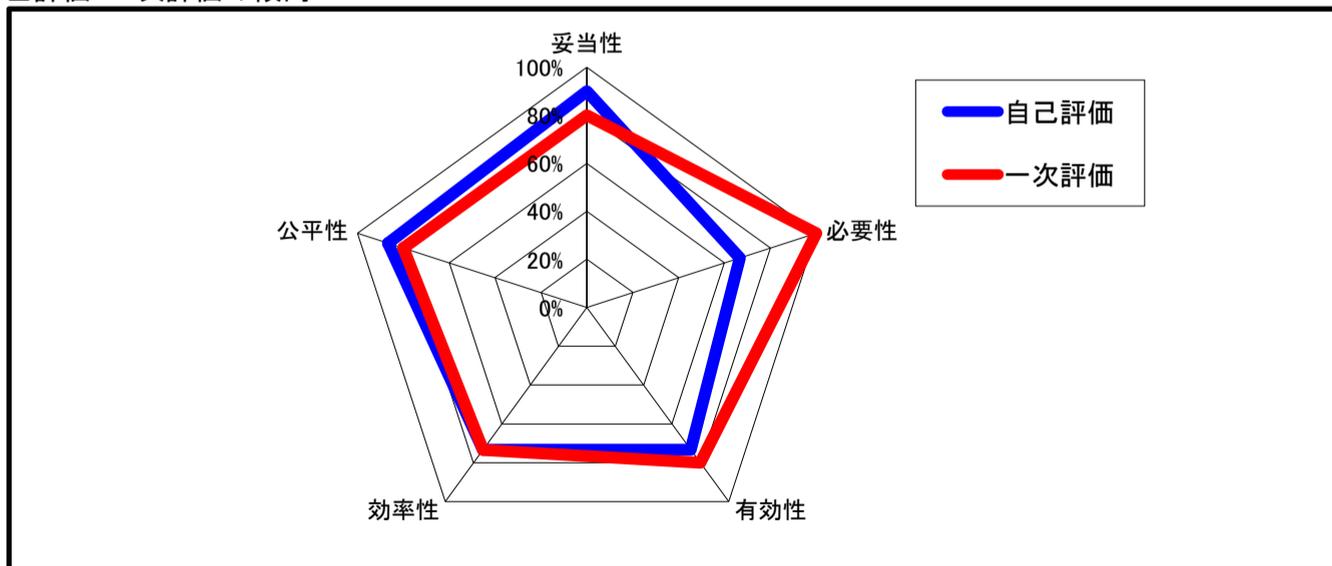
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input checked="" type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

職員の職務遂行能力向上のため必要な事業であるが、今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、研修事業が軒並み中止、日程の変更等で派遣数が減少した。次年度以降は感染症対策をしっかりと整えたうえでの研修派遣だけでなく、組織力向上へ繋げた派遣計画を再度熟考して進めていく。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

久芳 浩二

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

職員の学ぶ機会の確保は、人材育成のためにも必要なものである。しかし、コロナの影響による通常研修の中止により当初の予定を達成することができていない。今後は、少人数による自前研修などを企画し、人材育成に努める必要がある。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

- 評価終了
- 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--